

令和3年度 久々野まちづくり協議会 事業実施報告書

部	開催日等	事業	事業目的・概要	摘要
運営本部	4/20	総会	事業報告・決算報告・事業計画・予算計画策定を行う。また会の重要事項を審議	役員、代議員、審議委員
	年間	3役会	必要に応じて会長、副会長、部長、市役所担当職員を交え、協議会運営事項を協議した	会長、副会長、部長、市役所担当職員
	5/31 7/5 9/10 3/25	役員会	必要に応じて役員会を開き、協議会運営事項を協議した	役員、担当職員、支援職員
	年間	各種団体事務補助	久々野まちづくり協議会の事業が円滑に進行するよう、通信、印刷等の事務補助	事務局
	年間	地域事業	地域からの要望で必要と思われる事案について事業を実施した	役員、代議員、審議委員、市役所担当職員
	年間	顕彰事業	久々野地域の住民でスポーツ・文化等で優れた成績を上げた人を横断幕等で顕彰する事業 スポーツ・文化活動に地域貢献した人材を表彰する制度を導入 表彰:岩田孝子 早川重幸	役員
	7/13 2/16 3/23	審議委員会	久々野まちづくり協議会の運営内容を審議し、久々野まちづくり協議会長に助言、提言	審議委員
	7/13 2/16 3/23	地域振興計画の協議	久々野まちづくり計画の策定	審議委員
	8/12 1/20	監査	久々野まちづくり協議会の事業及び経理が適正に行われているか監査	監査委員
生涯学習部	6月 (中止)	育成者研修会	単位地区子ども会が円滑に活動出来る様、高山市子ども会育成連絡協議会指導員に研修を実施しを依頼し、研修会を行う。また、単位地区子ども会の情報交換も同時に行う	子ども会育成会
	8月 (中止)	子ども会大会	夏休み、飛騨川河川公園で子どもたちに野外体験をさせる。	
	10月 (中止)	子ども映画会	久々野公民館で上映会を開催。映画の魅力を子どもたちに伝える事業	
	9月	リーダー育成	子ども会の組織のリーダー及びリーダー候補に研修を行い、次世代のリーダーとしての資質を身に付け、子ども会の組織活動を活性化させた	

部	開催日等	事業	事業目的・概要	摘要	
生涯学習部	人づくり	5/5	高屹山登山 (山開き)	地元の名山のひとつ「高屹山」に登り、地域の全域を俯瞰することで久々野の素晴らしさを体感。体力づくりとしての側面もあった。参加者:12名	青少年育成会
		7月～8月	ふなやま川柳	子どもたちから川柳を募集。優秀作品を夏のイベントで発表。またノベリティーなどで表彰作品の周知を図り、地域全域で青少年育成に努めた 参加者:108名 271首	青少年育成会
		7/14 11/10	声かけ運動	早朝、JR久々野駅を利用する高校生に声をかけ、思春期の青少年の、不安な気持ちを取り除き、夢を持たせる活動を行った	青少年育成会
		8月15日 (中止)	巡回指導	夏まつりのイベントで、青少年の非行防止、健全育成のため巡回指導を行う	
		7/31	土曜教室	小学生を対象に、土曜日の休みを利用し、学校で味わえない体験学習を行う 令和3年度は、釣り教室を実施 参加者:105名	(本部)
	年間 10/26	未就学児教室	保育園入園前の子どもたちに絵本の読み聞かせなどをする。また、保護者間の交流も図る 令和3年度は、ホットカーペットを購入をした 10/26ハロウィンイベントで子どもたちにお菓子を配った	なかよしランド	
	7月(中止) ・2月(中止)	なんせいくぐの 交流会	三重県南伊勢町の小学生と相互訪問を行う。夏は中止した。冬は、アルコピアスキー場などで南勢小学校受入れた	なんせいくぐの 交流 実行委員会	
	11/21	南伊勢物産交流	三重県南伊勢町と物産交流を行い久々野の特産品PRを実施した	なんせいくぐの 交流 実行委員会	
	7/13	久々野の子ども を育てる会	地域全体で久々野の子どもの安全・環境・将来などを考えた。年3回程度広報紙を発行した	久々野の子ども を育てる会	
	文化	7/21 12/15	文化イベント	桃源郷寄席 日本の伝統話芸を聞き、明日への活力を養ってもらった ふれあいコンサート たなかりえ氏を招き、一流の芸能にふれ、歌の素晴らしさを味わってもらった	文化グループ (本部)
12/22		教養講座	地域住民の教養養成、文化向上を図るため講座を開催した 12/22縄文講座を開催 堂之上遺跡縄文ランドスケープ 第一部18名 第二部18名	教養・広報 グループ	
年間		タウンくぐの発行 (月1回)	地域住民へまちづくり協議会の活動周知・告知を図るため情報紙「タウンくぐの」を発行した	教養・広報 委員会	

部		開催日等	事業	事業目的・概要	摘要
生涯学習部	文化	11月上旬	文化祭・芸能祭	文化グループ所属の各団体の日頃の活動成果を文化祭、芸能祭という形で地域住民に発表する。また各団体間の交流を図る	文化グループ
		(中止)	各種文化活動の推進	文化グループに所属する団体を支援した(公民館ロビーでの作品展示等)	文化委員会
		3月1日～4月3日	ひなさま展・がんどうち	各家庭より寄付してもらったひな様を公民館ロビーに展示する。 がんどうちを企画。脈々と続く文化を子どもたちに体験させる、伝統文化に親しみ、守り伝えることを目指す(中止)	NPOふるさと
		10月～3月	有道杓子保存	有道地区に伝わる有道杓子の文化と製作技術伝承のため講習会を開催。参加者:10名	有道杓子保存会
		10月～3月	小屋名しょうけ保存	小屋名地区に伝わる小屋名しょうけの文化と製作技術伝承のため講習会を開催。参加者:26名	小屋名しょうけ保存会
	体育	年間	体育委員会事業	地域住民の健康維持、体力増進、運動能力向上を目指し、各種体育大会を開催 ソフトボール大会(中止) バレーボール大会(中止) 黒獅子旗野球大会(中止) 町内対抗野球大会(中止) スポーツフェスティバル(中止) 町民登山(中止)	体育委員会
		1月	体育委員会事業	町民スキー教室 1月8日、9日、10日	体育委員会
		1月	体育委員会事業	町民スキー大会 2月27日 参加57名	体育委員会
	地域自治部	年間	自治会保険加入	万一の事故等に備え、自治会保険に加入	
		4/13 6/8 12/16 3/8	連合町内会	久々野地域町内会相互の連携と協調を図り、研修会など共通の課題を協議する会議を開催。	2か月に1度
5/25		要望調整会議	令和3年度分の各町内会地域情報提供書に基づき、市要望事項等の優先順位決定した	数回	
3月		地域情報提供書取りまとめ	令和4年度分の各町内会要望(情報提供)の取りまとめを行う		
年間		市への情報提供	市道等の維持・管理・振興を図るうえで突発的または緊急的に必要と思われる情報を市に情報提供をした		
		4月～5月(中止) 12月～1月(中止)	久須母橋活性化事業	春、新高山市100景に選定される久須母橋鯉のぼりを吹き流し(中止)。冬はイルミネーションで久須母橋を飾る(中止)	久須母町内会

部		開催日等	事業	事業目的・概要	摘要
地域自治部		9/21	転月鑑賞会	久々野町山梨の転月の丘で、中秋の名月に転月鑑賞会を実施。令和3年度は、神事のみ実施。	山梨町内会
		年間	事業補助事業	町内会の事業にかかる補助 1,719,390円	
		年間	外灯補助事業	地域内の外灯にかかる補助 1,065,680円	
	防災	4月～6月	消防団支援	消防団等が、災害時において緊急対応ができるよう組織支援した。	年1回確認
		7/6 1月～3月	防災訓練 防災講座	災害時において、各町内会で緊急対応ができるよう町内会独自の防災組織支援指導や講座を実施。参加38人 災害・避難カード学習会を各町内会で実施した	年数回実施
		10/18 10/19	自主防災組織	災害時において、各町内会で緊急対応ができるよう町内会独自の防災を考えた。 10/18 22名 10/19 17名	
地域活性	7/7 12/7	地域活性	地域の特産・名所の確認事業を展開。久々野地域の将来を見据え、総合的な地域振興プラン作成。空き家対策など	年数回実施	
地域活動部	福祉	4/10 5/31 11/13 12/9 12/16	リサイクル事業	古布回収、ベルマーク回収、書き損じハガキ回収などを通じ社会貢献を考える。また、家庭内を明るくするセミナーとして寄植え講座を開催した。参加者:69名	リサイクル委員会
		年間	社会福祉事業	介護・認知症に対する知識を深める講座を実施 市制度、社会福祉協議会制度の周知活動をした	年数回実施
	環境	7/25	環境整備事業 (船山沿線)	アルコピアスキー場への沿線沿いの草刈りなど環境整備を行った	NPOふるさと
		(中止)	環境整備事業 (桜の剪定)	地域内の桜に伝染するテングス病対策として、剪定作業を行い、春にきれいな桜並木とする事業	NPOふるさと
	イベント	5/5	ひだ桃源郷くぐりのアマゴ釣り大会	飛騨川の清流をPRするとともに、アマゴの放流により、河川の活性化、また、清流での釣りの楽しみを多くの参加者に体感してもらい、久々野地域の魅力を実感してもらうため釣り大会を行った。参加者:150名	益田川上流漁業協同組合
		(中止)	収穫祭	「りんごの町くぐり」「高冷地野菜の町くぐり」をPRすべく、秋の収穫をテーマとし、物産販売等を実施	高山南商工会 久々野支部
イ		12月～3月	アルコピア りんごPR	アルコピアスキー場を訪れる約4万人のウインタースポーツ愛好者にりんごの町くぐりをPR。各種イベントを企画し、景品にりんごのまち久々野にちなんだ特産品をプレゼントした	アルコピア活性化会議

部		開催日等	事業	事業目的・概要	摘要
地域活動部	イベント	(中止)	雪上迷路	冬の厄介者「雪」を逆手に取り、久々野町総合グラウンドでローソクの明かりを頼りに雪上迷路を楽しむ。老若男女が手を取り合い、家族、地域の絆を深めるイベントとする。参加者:400名	NPOふるさと
		(中止)	地産地消事業 特産品開発	アップルパイ以外に久々野ならではの特産品を開発。久々野PRと地域振興を図る	まちづくり久々野地産地消研究会
	(中止)	そば収穫祭	久々野の「桃源そば」をPR	桃源そばの会	
	年間	久々野駅周辺 活性化事業	JR久々野駅は、久々野町の玄関口。利用者が久々野によりイメージを持ってもらえるようイベントを実施 桃の枝プレゼント(中止) 7月7日～7月14日 七夕飾り 駅前環境整備事業(プランター設置等) 久々野駅前夜市(中止)	久々野駅周辺 美化推進委員会	

令和3年度 久々野まちづくり協議会 収支決算 (モデル的事業)

収入の部

単位(円)

区 分	予算額	決算額	差引	内 訳
補助金	1,560,000	1,781,645	221,645	
				市支援金 1,560,000
				本会計より 221,645

支出の部

単位(円)

区分	予算額	決算額	差引	内訳	
モデル的事業	1,560,000	1,781,645	221,645		1,560,000
情報発信事業	686,000	1,210,265	524,265		988,620
人件費	108,000	114,000	6,000	委員報酬(実行委員会)	114,000
旅費	180,000	460,800	280,800	多摩大学招聘	239,155
需用費	73,000	234,445	161,445	消耗品費等	234,445
報償費	60,000	56,500	-3,500	フォトコンテスト賞品	56,500
役務費	65,000	69,520	4,520	通信運搬費	69,520
使用料及び賃借料	200,000	275,000	75,000	バス代等	275,000
お宝マップ事業	874,000	571,380	-302,620		571,380
人件費	54,000	48,000	-6,000	委員報酬(実行委員会)	48,000
報償費	0	0	0	講師料	0
旅費	0	0	0	講師旅費	0
需用費	810,000	522,500	-287,500	消耗品費等	522,500
役務費	10,000	880	-9,120	通信運搬費	880